

関係団体の近日イベント紹介

★初田美術研究所 OB 展

2025 第五回 初田美術研究所OB展
 初田美術研究所を巣立ったその後の作品展

11月30日(日)～12月7日(日) 12:00～18:00
 ※12月3日(水)は休廊日 (最終日:16:30まで)

自在空間
Art Step

〒650-0004
 神戸市中央区中山手通
 1丁目5-10,3F
 TEL/FAX:078-331-3134
 artstep.zk@gmail.com



QRコード
 第四回OB展 YouTube
 事務局 / 山口 哲史 mail to : ttfm.ymgc@gmail.com

JR・阪急・地下鉄の三宮駅西口より徒歩5分
 リカーマウンテン配送センター左階段上る3階

阿尾 直彦	2025	永沼 理善	
板倉 小一郎		野上 久美	
榎本 由紀子		長谷川 さおり	
岡本 敏照		細田 あずみ	
長田 奈々		ホ シ ミ サ	
織田 亜里奈		本堀 雄二	
第五回 初田美術研究所 OB展			
初田美術研究所を巣立った その後の作品展			
片山 明美	11月30日(日) 12月7日(日) 12月3日(水)は休廊日 12:00～18:00 【最終日は16:30まで】	マエストロ貴古	
川瀬 陽子		雅 あかまろう	
小林 寛人		村居 理(みち)	
志 智 正		山口 哲史	
杉本 健		山口 洋司	
鈴木 智子		山下 茜里	
善住 芳枝		出品者:50音順	
辰巳 嘉彦		私も出品致します。 初田 寿	
自在空間 Art Step			

★TEN MATE 展 2025

TEN MATE 展 2025
 第5回 よみうりテレビ OB美術展

12月8日(月)～12月12日(金)
 10:00～17:00/最終日16:00まで

よみうりテレビ 2F エントランス

大阪市中央区城見1-3-50
 (社友会事務所:06-6947-8097)



- ・JR環状線大阪公園駅 徒歩5分
- ・地下鉄 長堀鶴見緑地線 大阪ビジネスパーク駅 スグ

(情報: 山口洋司さん)

★**県庁2号館 ヒューマンチェーン 第6波**

*日時:12月2日(火)12:00~13:00

*会場:兵庫県庁2号館・南側歩道

*呼びかけ:兵庫県知事選挙を振り返る市民の会

*連絡先:TEL: 090-4288-2121

メール: oniyamma24@outlook.jp

再選から11月17日で1年
3人の自死者を出しても
斎藤知事は逃げ切るつもりですか?

県庁2号館
ヒューマンチェーン
第6波

12月2日(火)
12:00~13:00

県庁2号館南側歩道に集合してください
(JR/阪神元町駅西改札から北へ7分 地下鉄県庁前駅からすぐ)

(情報:市民デモ HYOGO 西さん)

★市民公開講座

戦争と法 今を生きる私たちの現状認識を問い直す

*日時:12月6日(土)14:00~

*会場:あすてっぷ KOBE (高速神戸駅[出口14b]徒歩2分)

*講師 弁護士 永井幸寿さん

*参加協力費:500円

*主催:自由法曹団兵庫支部、青年法律家協会兵庫県支部
兵庫県弁護士9条の会

*連絡先:TEL:078-361-9990 兵庫県弁護士9条の会

(羽柴弁護士からのお薦め)

既にチラシ等でお知らせしました上記講演は、12/6(土)です。ご多忙中とは思いますが、多くの皆さんに参加していただきたく改めて、ご案内します。

永井さんは「戦争と法」で戦争と災害の違い、特に守る対象と救済内容と程度について触れ、「命と暮らしは守られるのか」と問われています。そしてこの本を書かれた動機について「あとがき」で以下のとおり述べられています。

「たまたま母が購読している『暮らしの手帳』という雑誌が、戦争中の暮らしの特集をしており、一冊全てに読者の体験記が掲載されていました。そこには、戦時中の国民が、食糧物が少なくなって、家で玄米を一升瓶に入れてハタキの柄について精米していることや、親が疎開した子どもの面会に行くのに、他の子の親に頼まれた山のような荷物を持って行くこと、さらに空襲で雨あられと降ってくる焼夷弾の中を、避難先もわからずに必至で逃げ回ったこと等が書いてありました。どの原稿も、実体験に基づくもので胸を打つ内容でした。戦争というものを抽象的に考えるのではなく、戦争によって具体的に国民の命を暮らしがどうなるのかという目でみななければならないということを教えられました。

いま、これを読んでいる君がいつの時代にいて、どこで読んでいるのかわからない。しかし、誰がなんといおうとこれが戦争である。たとえボロボロになっても、この本を伝えて欲しい。これが戦争を生き抜いてきた者の一人としての切なる願いである・・・

そんな編集者の言葉が記されていました。この言葉がダイレクトに私の胸に響き、『よし、僕がこの本をずっと持っていて内容を伝えよう』と決心しました。中学1年のときです・・・中略。いつのまにか57年がたちました。今年で敗戦からちょうど戦後80年となります。」

戦後80年の年が暮れようとしています。締めとして永井さんの話をお聞きし、80年+1年を迎えたいと考えています。

是非、御参加頂きますよう、ご案内致します。

兵庫県弁護士9条の会 弁護士 羽柴 修

★第48回 兵庫の「語りつごう戦争」展

*日時:12月5日(金)~9日(火) 10:00~18:00

(ただし、5日は13:00~、9日は~16:30)

*会場:妙法華院(新開地)

*入場無料

*主催:兵庫の「語りつごう戦争」展 実行委員会

*連絡先:TEL: 090-5896-6048 (上野さん)

The poster features a central illustration of children holding hands around a globe. Text on the poster includes: '第48回 兵庫の語りつごう戦争展', '2025年 12月5日から9日まで (金) (火) やってるよ!', '10時から6時まで', '12月8日は何の日?', 'みんな来てね!', 'ちいちゃんのかげおくり', '一つの花', 'そのころはどんな暮らし????', '戦争の時に日本で何が起きていたかということを知ることができました。(中学生の感想より)', '子どもコーナー', '新開地の妙法華院(お寺です)', 'ひろしまの原爆ドームのかたちのやねがめじるし', '078-575-2608', and a map of the venue area.

★「戦後80年、空襲を忘れないために」

*日時:12月21日(日) 13:30~16:30

*場所:灘区文化センター5階 E 会議室

*内容

- ・神戸製鋼所に投下されたパンプキン
- ・戦争体験と占領時の灘区の状況
- ・神戸空襲犠牲者の名簿収集
- ・会場内ワークショップ:若い人からの問いかけ

*参加費:300円 定員40名(先着順)

*主催、問合せ先:こうべ灘文化研究会

メール:kobenadabunken@gmail.com